



札幌市立篠路西中学校

学校だより

やる気・本気・根気

<http://www.shinoronishi-j.sapporo-c.ed.jp/>

令和7年(2025年)3月25日発行

令和6年度の1年間を振り返って

校長 鈴木 隆史

令和6年度には、「篠路西中大運動会」という、新たな体育的行事を行うことができました。すでにやっている札幌中学校の資料を基に準備をしてはいましたが、新たな行事を行うというのは、思った以上に大変でした。何しろ、つどいむを使うことも初めてでしたし、誰も実際の動きを想像できないとか、物品の用意も、どの程度すればいいのかさえ分かりませんでした。それでも競技種目の時間や設定のこと、保護者の動線や居場所など、来年に向けて見直す点はありますが、そんなことを差し引いても素晴らしい行事であったと感じています。天気などに関係なく全校生徒が一堂に会し、懸命に競技に臨む姿、それを励ます声援などは、本校の体育館では経験ができないものです。つどいむという広い屋内施設だからこそできるものですし、保護者の皆様にも、気兼ねなく見ていただくこともできました。私は学校教育に体育的行事は大切だと思っていますが、熱中症や様々なリスク管理をせねばならず、現在では全校で行うのが難しい行事になりました。費用面での負担はありますが、是非、継続して行ければと思っています。

創西祭も、今年度どうやって実施するのか職員間で議論をして実施しました。大切なことは、どんな状態の時でも工夫をして継続していくことです。本校の生徒たちは、勉強よりも行事などのようなイベントを楽しみにしている子が多く、取組も熱心です。

テストなどで数値化して評価できる能力を「認知能力」、意欲だとか思いやり、協働性などのように数値で評価しにくい能力を「非認知能力」と言います。本校生徒は、非認知能力が高く、社会に出て生きていくのに必要な力を持っている子どもが多いとも言えます。行事での取組が素晴らしいことから、そのことが分かります。ですから、引き続きその能力は伸ばしていく必要はあると思っています。本当は、ステージ発表のような、当日に見せることのできる華やかなところだけではなく、展示や装飾などもそうですが、完成するまでの準備や作成に、どれくらい丁寧さや根気強さをもって取り組んだのかということが、学校では本来見せるべきだし、評価してあげるべきことだと思います。

プロは、結果がすべてで、努力の成果は評価してもらえません。しかし、教育は、子どもたちの結果だけではなく、そこに向けてどのように取り組んでいたのかが大切なのです。中学校で取り組んできた様々なことの結果は、大人になった子どもたちが、どのように生きているのかということで現れると考えるべきです。

私が思う、これからの篠路西中学校の生徒の課題は、我慢を覚え、いかにスマホやゲームの時間を減らして、学習時間を増やすかです。非認知能力という武器は、知識と知恵を備えてこそ威力を発揮することができます。「知らないことを知る楽しさ」は、知的好奇心を育てます。「出来なかったことが出来る嬉しさ」は、自己肯定感を高めます。子どもたちの成長のために、御家庭とも力を合わせる大切だと思いますので、よろしく願いいたします。

今年度も、保護者の皆様、地域の方々には、本校の教育活動に多大なる御理解と御支援をいただきました。心よりお礼を申し上げます。今後とも、これまで以上に温かい御協力をいただきますよう、お願い申し上げます。



～離任にあたって～



校長 鈴木 隆史

教員として11年、校長として2年、合わせて13年も篠路西中学校でお世話になりました。生徒、保護者、教職員、地域の皆様には、大変感謝しております。気力と身体の続く限り、これからも頑張りたいと思います。

社会 山田 耕平

篠路西中学校に赴任して3年。毎日教員としての「充実感」を感じながら、教員生活を送ることができたのも、保護者の皆様の深い愛情とお力添えがあったからだと思ふと深謝のかぎりです。3年間本当にありがとうございました。

体育 桑原 開

4年間、篠路西中学校にすることができました。私の中で、篠路西中学校といえば、清掃ボランティアです。100人を超える生徒が集まり、人の為に行動する。そんな姿に胸を打たれました。ありがとうございました。

音楽 成田 さくら

この一年間、明るく素直な生徒のみなさんと共に過ごせたことを嬉しく思います。保護者の皆様のご協力にも心より感謝申し上げます。ここでの経験を大切にしていきます。ありがとうございました。

英語 山口 可奈

2学年と楽しい日々を過ごすことができ、とても幸せでした。素直で明るい2年生が大好きでした。1年間という短い間でしたが、本当にありがとうございました。

美術 遠藤 大輔

この度、栄町中学校に異動となりました。皆さんには大変お世話になりました。皆さんと共に過ごした美術の時間がとても楽しくて、毎時間充実していたと思います。新しい学校でもがんばります。皆さん、本当にありがとうございました。

理科 山口 正信

1年間という短い期間でしたが、とても落ち着いた雰囲気の中で、楽しく充実した毎日を過ごすことができました。たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

ALT クエスト

Thank you for a wonderful year! Keep practicing your fantastic English, and always use your big, brave voices!

3月に行われた大会の結果

ソフトテニス部

北海道1年生団体王座 ソフトテニス大会

札幌Bチーム 全体6位

丹保 蒼來(1-1) 近江 ちよ花(1-4)

バドミントン部

ワタナベ杯

1年男子シングルス 準優勝

堀口 鉄太(1-3)

1年女子ダブルス ベスト4

酒出 玲杏(1-2) 津田 柚季(1-3)

2年女子シングルス 準優勝

小竹 美結(2-4)

4月のおもな予定

4月8日(火) 着任式、始業式【給食なし】

(8:30までに新2年生は3階、新3年生は2階の同名学級へ登校)

9日(水) 入学式【給食なし】

10日(木) 学級写真撮影

11日(金) 新入生歓迎会

15日(火) 補助教材販売日

17日(木) 全国学力学習状況調査

18日(金) 授業参観、PTA総会等

22日(火) 前期認証式

25日(金) 文教学力テスト・部活動結成集会

